

—某所和式トイレ—

「ふー間に合いました」

あぶない
あぶない
あぶない



「・・・何か視線が・・・・?
気の所為ですよね。」



・・・改めて考えると

「よいしょっと。



「さて・・・

――中々恥ずかしい姿勢ですよね」

『んんっ…』



「・あ
・あ
・あ
・あ
・あ
ふしやああああ
出る



ふしゃああああああああああ

。

。

。

。

。



しゃあああああああ

「ああ・・・あ・・・
・」

ああああ・・・



ふしやああああ

「・・・我慢してたからでしょ? か・・・



じよぼじよぼじよぼ・・・

「とても沢山出てしまします・・・」
じよぼじよぼ・・・



「とても・・・
気持ちよかつたです・・・」

「ひちよん・・・」

カラカラカラ・・・

カラカラカラ・・・

『よじょりと』



『...んう...』



「…折角なので…」

「あれ…何故か
明るくなりましたね?」

「・・・もう一度、いたしましょう・・・」



ふしやああああ
・・・

「ん・・・」

「あ～
・
・
・
」



じょぼじょぼ

「2回目なのに・・・
気持ちよすぎて沢山出てしまします
・・・」

じょぼじょぼじょぼ



「ふう〜。
・すっきりしました





「これでよし」と



「戻らなくっちゃ。
随分長居してしまいました」



「江風、しつかりやつてゐるでじょうか」

